

静岡新聞で学ぼう

2020年
10月15日夕刊

記事を読んで、問いに答えなさい。解答欄が足りない場合は裏面に記すこと。

七五三 密避け分散

千歳飴前倒し ■ 自宅で簡単着付け

新型コロナウイルス感染症の流行を受け、七五三参りの時期が分散化している。本来の参拝日は11月15日だが、今年、県内の神社では9月末ごろから前倒して訪れる家族の姿が目立ち始めた。七五三参りは近年、混雑時期を避ける傾向にあるが、感染防止対策と相まって拍車がかかった形だ。



平日の境内で記念撮影する七五三参りの親子連れ。15日、静岡市葵区

静岡市葵区の静岡浅間神社では例年より1カ月早く9月初めに千歳飴（ちとせあめ）の授与を始めた。10月に入ってから混雑も見られるため、祈願の際の昇殿を両親と祝い子、きょうだいに制限している。権禰宜（こんねぎ）の宇佐美洋二さん（51）は「祖父の同行を最初から控える家族も多い印象。平日の祈願も増えている」と話す。

5歳と2歳の兄妹の七五三で同神社を訪れた静岡市清水区の滝浪英貴さん（46）、理愛さん（41）夫妻は「平日を選んで早めに来た。お祝いを控えた方がいいか迷いもあったが、やはり着物で祝ってあげたくて」と晴れ着姿に目を細めた。

神社「平日参拝も検討を」

感染リスクを避ける心理は、着付けや撮影の現場でも。静岡市駿河区の貸衣装店「真奈武」では9月から、自宅で記念撮影を希望する家族向けに、巻き付けて止めるだけで簡単に着付けできる着物や小道具を貸し出し、好評だ。大窪佳信社長（36）は「七五三に限らず、感染対策を踏まえたサービスは今後ますます重要になる。人生の節目を安心して祝ってもらえるよう、知恵を絞りたい」と先を見据える。

（社会部・西條朋子）

- ① 通過儀礼を3つの儀礼に分類し、七五三がどの項目に該当するのか調べ、七五三参りの意義を考察せよ。
()
- ② 七五三参りにはなぜ千歳飴が授与されるのか、民俗学的観点から考察せよ。
()
- ③ 七五三参りについて「本来の参拝日は11月15日」と書かれているが、その由来を調べて解り易くまとめよ。
()
- ④ 写真は神部浅間両神社の大拝殿であり、浅間造の代表的な建築物である。神社の建築様式の分類を調べ、なぜそのような特徴を持つに至ったのか、高校生らしい自由な発想で考察せよ。但し、論拠を明確にすること。
()

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 実石克巳（静岡高校 教諭）

（高校／国語）

<参考>①＝民俗学 文化人類学 民族学に関する問題、②、③＝民俗学に関する問題、④＝建築学 民俗学に関する問題